

監査の結果に基づく措置状況について

令和7年度企業会計に係る監査の結果に基づく措置状況について、次のとおり新潟県知事から通知があったので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第14項の規定によりその内容を公表する。

令和8年10月30日

新潟県監査委員	井	上	智	美
新潟県監査委員	与	口	善	之
新潟県監査委員	小	泉		勝
新潟県監査委員	樺	澤		尚

部局名	監 査 の 結 果	措 置 の 内 容
病院局	<p>【本庁】</p> <p>1 当初調製した決算関係書類において、会計処理の誤りがあり、診療収益259,809,571円及び材料費90,719,471円が計上されていなかった。 地方公営企業法等に基づく適正な会計処理を行われたい。</p> <p>2 過年度未収金について、決算日現在、2,267件48,108,324円が未納となっていた。 未納額の早期収納に努めるとともに、固定化した未収金の解消に向けた取組についても一層強化されたい。</p> <p>【妙高病院】</p> <p>1 中央材料室エアコン交換について、経費執行伺による支出負担行為の決定をせずに契約事務を執行していた。 病院局財務規程に基づく適正な事務処理を行われたい。</p> <p>2 過年度未収金について、決算日現在、88件1,534,533円が未納となっていた。 件数、金額とも増加しているの、具体的な回収方法の見直しを行い、未納額の早期収納に努めるとともに、発生予防対策や固定化した未収金の解消についても一層強化されたい。</p> <p>【中央病院】</p> <p>1 当初調製した決算関係書類において、会計処理の誤りがあり、診療収益259,809,571円が計上されていなかった。</p>	<p>1 決算関係書類の調製において、会計処理の誤りが生じないよう改めて局内に留意事項等の周知を徹底することなどにより、今後は、地方公営企業会計法等に基づく適正な会計処理に努めてまいります。</p> <p>2 過年度未収金については、定期的な催告、住所不明者に対する追跡調査の徹底などに努めるとともに、コンビニエンス・ストアに収納業務を委託して、引き続き早期収納に努めてまいります。 また、未収金管理回収業務を委託している弁護士法人と連携を図りながら、未収金の更なる縮減に努めてまいります。</p> <p>1 財務規程を再確認のうえ、職員への周知を徹底し、今後は、財務規程に基づき、適正な処理を行ってまいります。</p> <p>2 過年度未収金については、各セクションとの連携強化を図り、外来受診時等の請求の強化、定期的な催告、出張徴収の強化、住所不明者に対する追跡調査の徹底などに努めるとともに、コンビニエンス・ストアに収納業務を委託して、引き続き早期収納に努めてまいります。 また、主に貧困、医療費の自己負担増などの経済的な理由による未納であることから、分割納入を促進するなど、確実な回収を図ってまいります。 さらに、クレジットカードによる収納、退院時の即時請求、身元引受人への納入要請及び連帯保証人への支払督促などにより、未収金の発生予防に努めるとともに、未収金管理回収業務を委託している弁護士法人と連携を図りながら、未収金の更なる縮減や、固定化の解消に一層努めてまいります。</p> <p>1 本件を課内全体で共有し、担当者の変更時においてもチェック機能がはたらく組織体制を整え、今後は、地方公営企業会計法等に基</p>

	<p>地方公営企業法等に基づく適正な会計処理を行われたい。</p> <p>2 退院支援計画書の誤交付など、計10件の個人情報の漏えい・紛失があった。 個人情報の取扱いに留意し、再発防止の徹底に努められたい。</p> <p>3 過年度未収金について、決算日現在、3,219件62,452,805円が未納となっていた。 未納額の早期収納に努められたい。</p> <p>【十日町病院】</p> <p>1 住居手当について、居住の実態がないにもかかわらず支給停止としなかったため、令和6年12月から令和8年1月までの14月の間、過支給となったものが1件378,000円あった。 支給要件の確認を徹底されたい。</p> <p>2 診療情報等が記載された書類の誤送付など、計2件の個人情報の漏えいがあった。</p>	<p>づく適正な会計処理に努めてまいります。</p> <p>2 個人情報の取扱いの重要性については、以下のとおり改めて職員に対して周知徹底し、再発防止に努めてまいります。 医療クラークについては、月1回のリーダーミーティングで対応を確認します。また、全員に対して3カ月に1回程度、メール配信で注意喚起を行います。 看護師については、事故発生時に安全管理室からインシデントとして周知し注意喚起を行います。 また、業務改善計画を立案し、その取り組みを評価します。 患者に渡す書類をチェックリストに従って確認し、真に必要な書類のみ交付します。 紙で保存する患者用ファイルは1患者1ファイルとすることを徹底します。</p> <p>3 過年度未収金については、各セクションとの連携強化を図り、外来受診時等の請求の強化、定期的な催告、出張徴収の強化、住所不明者に対する追跡調査の徹底などに努めるとともに、コンビニエンス・ストアに収納業務を委託することに加え、未収金徴収嘱託員を配置しており、引き続き早期収納に努めてまいります。 また、主に貧困、医療費の自己負担増などの経済的な理由による未納であることから、分割納入を促進するなど、確実な回収を図ってまいります。 さらに、クレジットカードによる収納、退院時の即時請求、身元引受人への納入要請及び連帯保証人への支払督促などにより、未収金の発生予防に努めるとともに、未収金管理回収業務を委託している弁護士法人と連携を図りながら、未収金の更なる縮減に努めてまいります。</p> <p>1 住居手当支給者の書類確認を徹底するとともに、今後職員の結婚等を把握した場合は、住居にも変更がないかを確認し、適切に届出を提出させるなど、給与手当の変更措置を遺漏なく行うよう努めてまいります。</p> <p>2 漏洩が発生した部署において再発防止策を策定するとともに、管理会議、運営連絡会議にて職員全体に注意喚起を行ったところであ</p>
--	---	---

<p>個人情報の取扱いに留意し、再発防止の徹底に努められたい。</p> <p>3 過年度未収金について、決算日現在、1,074件27,087,588円が未納となっていた。</p> <p>件数、金額とも増加しているので、具体的な回収方法の見直しを行い、未納額の早期収納に努めるとともに、発生予防対策や固定化した未収金の解消についても一層強化されたい。</p> <p>【精神医療センター】</p> <p>過年度未収金について、決算日現在、215件7,381,150円が未納となっていた。</p> <p>未納額の早期収納に努められたい。</p> <p>【がんセンター新潟病院】</p> <p>1 器械備品12点について、不用決定をせずに廃棄していた。</p> <p>病院局財務規程に基づいた事務処理を行われたい。</p> <p>2 過年度未収金について、決算日現在、1,511件36,271,267円が未納となっていた。</p> <p>件数、金額とも増加しているので、具体的な回収方法の見直しを行い、未納額</p>	<p>り、個人情報の取扱いの重要性を共有し、再発防止に努めてまいります。</p> <p>3 過年度未収金については、各セクションとの連携強化を図り、外来受診時等の請求の強化、定期的な催告、出張徴収の強化、住所不明者に対する追跡調査の徹底などに努めるとともに、コンビニエンス・ストアに収納業務を委託して、引き続き早期収納に努めてまいります。</p> <p>また、主に貧困、医療費の自己負担増などの経済的な理由による未納であることから、分割納入を促進するなど、確実な回収を図ってまいります。</p> <p>さらに、クレジットカードによる収納、退院時の即時請求、身元引受人への納入要請及び連帯保証人への支払督促などにより、未収金の発生予防に努めるとともに、未収金管理回収業務を委託している弁護士法人と連携を図りながら、未収金の更なる縮減や、固定化の解消に一層努めてまいります。</p> <p>過年度未収金については、各セクションとの連携強化を図り、外来受診時等の請求の強化、定期的な催告、出張徴収の強化、住所不明者に対する追跡調査の徹底などに努め、早期収納に努めてまいります。</p> <p>また、主に貧困、医療費の自己負担増などの経済的な理由による未納であることから、分割納入を促進するなど、確実な回収を図ってまいります。</p> <p>さらに、クレジットカードによる収納、退院時の即時請求、身元引受人への納入要請及び連帯保証人への支払督促などにより、未収金の発生予防に努めるとともに、未収金管理回収業務を委託している弁護士法人と連携を図りながら、未収金の更なる縮減に努めてまいります。</p> <p>1 今後は、病院局財務規程に基づく適正な事務処理を行った後に廃棄するよう、院内に十分な注意喚起を行うことで、再発防止に努めてまいります。</p> <p>2 過年度未収金については、各セクションとの連携強化を図り、外来受診時等の請求の強化、定期的な催告、出張徴収の強化、住所不明者に対する追跡調査の徹底などに努めるとともに、コンビニエンス・ストアに収納業務</p>
--	--

	<p>の早期収納に努めるとともに、発生予防対策や固定化した未収金の解消について一層強化されたい。</p> <p>【新発田病院】</p> <p>1 検査結果等が記載された書類の誤交付など、計4件の個人情報の漏えい・紛失があった。 個人情報の取扱いに留意し、再発防止の徹底に努められたい。</p> <p>2 当初調製した決算関係書類において、会計処理の誤りがあり、材料費90,719,471円が計上されていなかった。 地方公営企業法等に基づく適正な会計処理を行われたい。</p> <p>【坂町病院】</p> <p>検査結果等が記載された書類の誤交付など、計2件の個人情報の漏えいがあった。 個人情報の取扱いに留意し、再発防止の徹底に努められたい。</p>	<p>を委託して、引き続き早期収納に努めてまいります。</p> <p>また、主に貧困、医療費の自己負担増などの経済的な理由による未納であることから、分割納入を促進するなど、確実な回収を図ってまいります。</p> <p>さらに、クレジットカードによる収納、退院時の即時請求、身元引受人への納入要請及び連帯保証人への支払督促などにより、未収金の発生予防に努めるとともに、未収金管理回収業務を委託している弁護士法人と連携を図りながら、未収金の更なる縮減や、固定化の解消に一層努めてまいります。</p> <p>1 書類交付の際には氏名の確認、照合を行うことを改めて周知するとともに、院内の書類送付や廃棄手順を見直すなど再発防止に努めてまいります。</p> <p>2 決算関係書類の調製にあたっては、地方公営企業法等に基づく会計処理及び確認を徹底し、適正な会計処理に努めてまいります。</p> <p>個人情報を含み交付するすべての書類において、氏名に誤りがないか確認のうえ、交付する際の本人確認等を徹底します。</p> <p>また、全スタッフへ個人情報取扱いの重要性について説明するとともに、事案と対策を共有し、再発防止に努めてまいります。</p>
--	---	---